

【H29年5月度番組審議会 議事録】

1. 開催年月日 平成29年5月26日（金） 15時00分～16時00分

2. 開催場所 八尾市立社会福祉会館 2F 洋室

3. 委員の出席

番組審議委員総数	6名
出席委員数	5名
欠席委員数	1名

放送事業者	社長	前田 康二
	総務部長	松倉 正能
	業務部長	鈴木 昌宏
	総務	村田 季世子
	制作	松本 真理

4. 議題 「子どもたちに笑顔を ～里親ってなあに？～」

5月16日（火）10時30分～（約10分間） 放送分

5. 番組概要

放送日：毎週火曜日 10時30分～ 約10分間

出演者：ふたば里親会代表 辻本さん、里親支援専門相談員の横山さん・古長さん
（聞き手：松本真理）

番組コンセプト

八尾市・柏原市・東大阪市を管轄する「大阪府東大阪子ども家庭センター」管内にある「ふたば里親会」から、里親についてもっと知ってほしい、里親家庭が増えてほしい、との思いから、地域のラジオで啓発をしたいとの要望があり、番組が始まりました。番組に出演するのは、子ども家庭センターの職員の方や、里親さん・養子さんが体験談をお話されます。ご聴取頂く回では、里親さんの家に家庭訪問をしてその相談を受ける里親支援専門相談員の方が出演しています。

6. 審議委員からの意見

委員：・難しい制度でもあるし、放送内容には慎重を要する。

- ・聞き手の謙虚さ、物静かさ、人間性が出ていて安心して聞く事ができた。
- ・番組としてどう発展させていくのか、局としてどういう方向でいくのか。番組のコンセプトとしては、「知ってもらう」「関心をもってもらう」というところでのいいのではないかと思う。

委員：・番組がビートのきいた音楽に挟まれて、埋没してしまっている。この10分間の番組を浮き立たせるというのは難しいかもしれないが、もう少し確立した番組にしてほしい。

- ・番組を通して啓発運動ができればよいと思う。

- 委員：・里親の話というのは難しいが、程よい内容であったと思う。
- ・対象となるリスナーをもう少し限定できればいいのだが・・・。
 - ・聞き手の話の引き出し方はよかった。
 - ・講演会での話や、里親になりたいという人の声も聞ければよいと思う。
 - ・解説だけではなく、もう少しだけ話ができるような番組にしてもらえればいいのだが。
- 委員：・聞き手の松本さんのインタビューが滑らかで、人柄が表れていた。
- ・話の引き出し方もよかった。今後の番組のあり方に期待をしています。
 - ・難しいテーマであるが、しっかりとしたコンセプトをもって一步一步進んでほしい。
- 委員：・講演会では聞いている人が限定されているが、ラジオの場合は様々な人が聞いているのでこの放送のように「こういう制度があって、子どもたちはこういう中で成長していきます。」というような事を知っていただくという内容でいいのではないかと思った。
- ・10分ぐらいの時間で3人の方のお話を聞いていく松本さんの進め方がとても良く、相手の気持ちをしっかりと受け止めていることが伝わってくる受け答えが気持ちよかった。難しい内容を取り上げている番組としては、これ以上ないという程よかったと思う。相手に向き合っている姿勢がよかった。
 - ・「里親制度のことをもっと知ってほしい」という事が一番で、知ってほしいという先には、里親が増えてほしい、子どもたちが少しでも家族の中で育ててほしいという思いがある。専門的な内容については、「こちらにお問い合わせください」でよいのではないかと思う。

本日お聞かせいただいたご意見を受け止め、今後もより良い番組作りに努めて参ります。

7. 公表方法

今回開催された番組審議会内容は、公式HP掲載をはじめ、自社放送内広報および本社事務所へ閲覧用ファイルを設置いたします。